

第2期 加東市教育振興基本計画 実施計画

<平成28～32年度>

平成28年度

加東市教育委員会

## 目次

【実施計画】		ページ
1	計画の目的	1
2	計画の期間	1
3	計画の対象	1
4	計画の構成	1
5	成果指標	1
6	計画の進行管理	1
7	評価	1
8	検証や評価による見直し	2
9	施策別計画	3
基本方針		
1 小中一貫教育をとおして自立した子どもを育む学校教育の充実		
基本的方向		
	(1)社会的自立に向けたキャリア形成の支援	3
	(2)グローバル化に対応した教育の推進	4
	(3)地域人材や地域資産等を活用した「ふるさと学習」の推進	5
	(4)小中一貫校開校に向けた適切な準備	5
2 「生きる力」としての「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育む教育の推進		
基本的方向		
	(1)確かな学力・主体的に学ぶ態度の育成	7
	(2)自尊感情や思いやりの心の醸成	9
	(3)心身の健康増進・個性の伸長	10
3 子どもたちの学びや育ちを支える仕組みの確立		
基本的方向		
	(1)学校の組織力及び教職員の資質能力の向上	13
	(2)安全・安心で信頼される学校づくり	14
	(3)子どもたちの健全な成長を見守り支える体制づくり	16
	(4)家庭の教育力の向上	17
4 生涯学習による、だれもが生きがいをもてる社会の形成		
基本的方向		
	(1)生涯を通じた学びの機会・場の提供	18
	(2)文化財保護の推進と活用	19
	(3)生涯スポーツの普及と振興	20
	(4)社会教育・体育関係施設の管理・運営	21
	(5)市立図書館の充実	22
5 人権教育・啓発の推進による、共生社会と人権文化の創造		
基本的方向		
	(1)豊かな人権感覚を培う人権教育・啓発	24
	(2)男女共同参画社会の実現のための意識・機会・環境・地域づくり	26

- 1 計画の目的
 

加東市教育委員会では、平成28年3月に第2期加東市教育振興基本計画(平成28年度～32年度)を策定し、本市の教育が目指す基本的な方向と目標を明らかにしました。本実施計画は、加東市教育振興基本計画の実現に向けた施策を、計画的・総合的に実施することをねらいとしています。
- 2 計画の期間
 

本実施計画の期間については、平成28年度から平成32年度までの5年間とし、毎年検証を行い、実施の見直しを図り進めていきます。
- 3 計画の対象
 

人間形成の基礎が培われる乳幼児期から社会人としての基礎的な資質や能力を培う青少年期、複数の役割を持ち心身ともに充実する成年期、地域社会の重要な担い手となる老年期までの生涯学習全般の事業を対象にしています。
- 4 計画の構成
 

本実施計画は、加東市教育振興基本計画の取組みや、市教育大綱の重点的に取り組む教育施策や市の総合計画の施策との整合性を図りながら、市教育振興基本計画の基本理念を実現するため、5つの基本方針により構成し必要な事業を整理しています。
- 5 成果指標
 

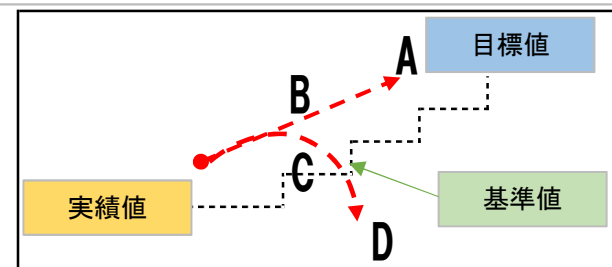
施策の計画を効果的に進めるためには、施策の達成状況である成果を客観的に検証し、そこで明らかになった結果をもとに、計画の改善を図ることが必要です。そのため、施策の成果を評価する具体的な指標を基本方針ごとに「成果指標」として示しています。また、事業においては、事業の進捗状況を記録するために実績値を示しています。
- 6 計画の進行管理
 

本実施計画の毎年度の取組みの進捗状況や実績などについて点検や評価を行い、検証しながら推進していきます。
- 7 評価
 

成果指標の達成度や取組内容について、下記の基本評価を基に評価します。

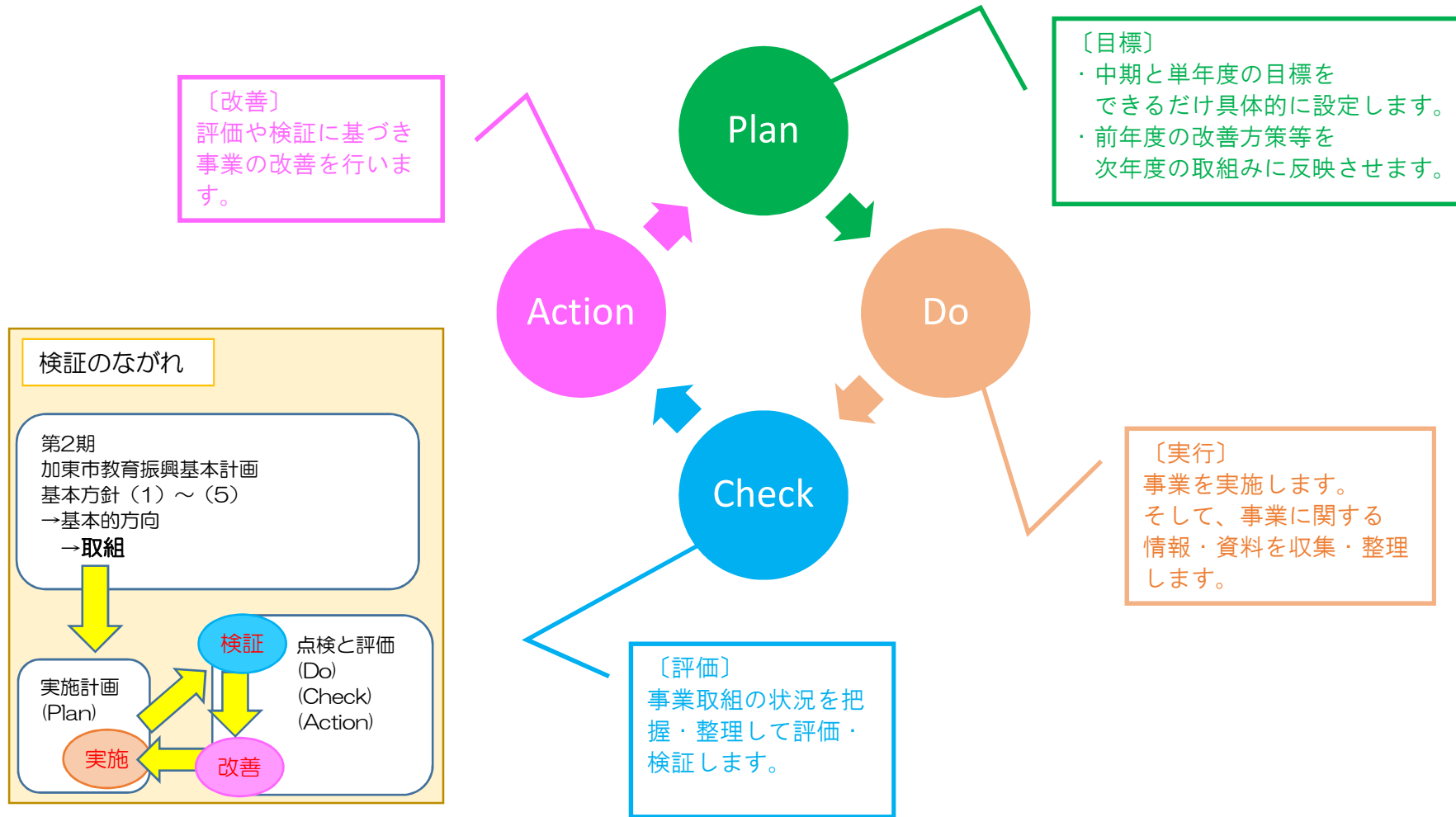
基本評価

評価	評価の基準
A	目標以上を達成している
B	目標に向けて順調に推移している
C	順調に推移していない
D	見直しが必要



## 8 検証や評価による見直し

目標に向かって下記のように検証し改善していきます。



9 施策別計画

凡例 (→表示)	単年事業	⇨	複数年事業	⇨⇨
----------	------	---	-------	----

【実施計画】

基本方針1 小中一貫教育をととして自立した子どもを育む学校教育の充実

基本的方向(1)

社会的自立に向けたキャリア形成の支援

目標設定	成果指標		単位	H27基準値	H28	H29	H30	H31	H32
Plan	将来の夢や目標を実現するために努力している児童生徒の割合(小・中)	目標値	(%)	56.3	57				65
		実績値	(%)		57.2				
		評価※年度ごとに記載していく				B			

①体験活動をととして職業観、勤労観を培う進路指導の充実

所管課 学校教育課

取組	生徒・保護者に対し、積極的な情報提供等各学校におけるガイダンス(指導・助言)機能を充実します。					
		H28	H29	H30	H31	H32
1	<b>系統的な進路学習の実施</b> 職業調べや就業体験等による職業観、勤労観を培う進路学習	進路学習	⇨			
2	<b>個に応じた進路指導の実施</b> 各発達段階に即した進路指導	進路指導	⇨			

②家庭や地域と連携した組織的・系統的なキャリア教育の推進

所管課 学校教育課

取組	9年間をととして、家庭や地域と連携した多様な体験活動等を取り入れたキャリア教育を推進します。								
		H28	H29	H30	H31	H32			
1	<b>地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」推進事業</b> 地域に学ぶトライやる・ウィーク事業の実施	トライやる実施	⇨						
2	<b>小中学校「キャリアノート」の活用</b> キャリアノートを利用したキャリアプランニング能力の育成	キャリアノート作成	⇨						
実績値		H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
	トライやる・ウィーク協力事業所数	129	135	135	136				



## 基本的方向(2)

グローバル化に対応した教育の推進									
目標設定 Plan	成果指標		単位	H27基準値	H28	H29	H30	H31	H32
	英検3級相当以上の英語力を有する中学校3年生の割合	目標値	中(%)	38.9	40				50
		実績値	中(%)		39.9				
				評価※年度ごとに記載していく	B				

①外国人留学生や姉妹都市の学校との交流等による国際理解教育の推進					所管課	学校教育課			
取組	国際理解教育の推進により、外国人と意欲的にコミュニケーションをとろうとする態度や異文化理解の精神を育成します。								
					H28	H29	H30	H31	H32
1	外国人留学生との交流 兵庫教育大学等の留学生との交流		交流		⇒				
2	姉妹都市（オリンピア市）の学校との交流 姉妹都市（オリンピア市）の学校とビデオレター等による交流		交流		⇒				

②英語教育の充実					所管課	学校教育課			
取組	小中一貫した英語教育の充実に取り組みます。								
					H28	H29	H30	H31	H32
1	外国語指導助手（ALT）を活用した授業の実施 ALTと日本人教員によるチーム・ティーチングの実施		ALTとのチーム ムティーチング		⇒				
2	小学校での英語活動の実施 英語に慣れ親しむことを中心とした英語活動		英語活動		⇒				
3	「かとう英語ライセンス制度」 市独自のレッスンブックを活用した授業や検定制度		レッスンブック活用 検定		⇒				
4	「加東わくわく英語村」事業 ALTと一緒に英語だけで交流活動		わくわく英語村実施		⇒				
5	実用英語検定（英検）の検定料助成事業 英検の検定料を中学生1人につき年1回、全額助成		検定料助成		⇒				

③ICT機器を活用したプレゼンテーション活動の充実					所管課	学校教育課			
取組	ICT機器を効果的に活用した授業をととして、発達段階に応じた情報活用能力をバランスよく育成する取組を行います。								
					H28	H29	H30	H31	H32
1	ICT機器を活用した授業の充実 「情報活用の実践力」「情報の科学的理解」「情報社会に参画する態度」を関連させた学習活動		ICT活用授業		⇒				
2	情報モラル学習の実施 専門家による情報モラル学習		情報モラル学習		⇒				

3	ICT環境の整備・充実 学校のICT環境の一層の充実	機器活用	⇒					
4	情報教育に関する教員研修の充実 研修等による教員のICT活用能力向上	教員研修	⇒					

基本的方向(3)

地域人材や地域資産等を活用した「ふるさと学習」の推進

目標設定 Plan	成果指標 ふるさと学習「かとう学」の副読本とカリキュラムの作成準備状況		単位	H27基準値	H28	H29	H30	H31	H32
		目標値	%	なし	20				100
		実績値	%		20				
		評価※年度ごとに記載していく				B			

①地域人材や地域資産を活用した、地域に学ぶ「ふるさと学習」の実施

所管課 学校教育課

取組	地域の人、もの、ことを教材化し、ふるさと学習「かとう学」としてカリキュラムに位置づけ、地域の課題を見つけ、解決しようとする態度や能力を育成する学習を実施します。					
		H28	H29	H30	H31	H32
1	「かとう学」副読本の作成 ふるさと学習の実施にむけた副読本作成	副読本作成	⇒			
2	ふるさと学習「かとう学」のカリキュラムづくり 地域人材や地域資産等を活用した郷土の歴史や文化等にふれるカリキュラム作成	カリキュラム作成	⇒			
3	ゲストティーチャーの積極的活用 地域の人を教材として活用	人材活用	⇒			

基本的方向(4) ①

小中一貫校開校に向けた適切な準備

目標設定 Plan	成果指標 統合する小学校間や小中学校間で児童生徒の交流活動を実施した学級の割合		単位	H27基準値	H28	H29	H30	H31	H32
		目標値	%	33	38				55
		実績値	%		40				
		評価※年度ごとに記載していく				B			

①小中一貫校開校に向けた児童生徒の交流活動と教職員研修の計画的な実施

所管課 学校教育課

取組	平成33年度の小中一貫校の開校に向け、小学校児童(小小連携)や小・中学生(小中連携)の交流機会や小中一貫教育カリキュラムの作成を計画的に実施し、小中一貫校での教育活動を円滑にスタートさせます。					
		H28	H29	H30	H31	H32
1	小学校間の児童交流、小中学校間児童生徒交流の計画的な実施 計画的な小小間、小中間の交流活動	交流活動	⇒			

	2	計画的、継続的な教職員研修の実施 小中一貫教育に係る計画的な研修実施を通じた小中間、小中間の教職員交流	合同研修	⇒						
	3	小中一貫教育カリキュラムの早期作成と試行 早期の小中一貫教育カリキュラム作成と試行期間の確保	カリキュラム 試行	⇒						
	4	個々の教職員の特性（教科・免許等）を生かした小中一貫校への 適切な人事配置 教職員の特性を配慮した人事配置			⇒ 検討					
			H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
実績値	教職員への小中合同研修回数		34	36	37	41				

基本的方向(4) ②

小中一貫校開校に向けた適切な準備

目標設定 Plan	成果指標  小中一貫校開校に向けた協議状況		単位	H27基準値	H28	H29	H30	H31	H32
		目標値			協議・意見 調整	⇒			H33開校
		実績値	回数		開校準備委員会 3				
		評価※年度ごとに記載していく				B			

②「小中一貫校開校準備委員会」の設置、運営

所管課 教育総務課・学校教育課

取組	「小中一貫校開校準備委員会」を立ち上げ、各課題について地域ごとに検討を進めます。									
	1	「小中一貫校開校準備委員会」の設置、運営 開校準備委員会による課題等への対応 専門委員会、部会による協議	東条地域		H28	H29	H30	H31	H32	
			社地域		設置、運営 開校準備委員会 専門委員会 部会	⇒				
			H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
実績値	開校準備委員会の開催数					13				
	・準備委員会					3				
	・専門委員会					3				
	・専門部会 教室等設計部会					4				
	通学路等安全対策部会					3				



凡例 (→表示)	単年事業	⇨	複数年事業	⇨⇨
----------	------	---	-------	----

【実施計画】

基本方針2 「生きる力」としての「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育む教育の推進

基本的方向(1)

確かな学力・主体的に学ぶ態度の育成

目標設定 Plan	成果指標	単位	H27基準値	H28	H29	H30	H31	H32	
	家庭など学校での授業以外で平日に1時間以上学習する児童生徒の割合(小・中)	目標値	%	61.9	62				70
		実績値	%		65.6				
		評価※年度ごとに記載していく				B			

①効果的な授業形態の展開

所管課	学校教育課
-----	-------

取組	小学校での教科担任制や中学校での複数指導の充実、協同的な学習による主体的な学びや少人数学習、個別指導による基礎基本の習得、グループや学級全体による思考力・表現力等を高める学習等、発達段階に応じた効果的な授業形態を展開します。					H28	H29	H30	H31	H32
1	学力向上プロジェクト委員会 指導実践事例集の作成	委員会	⇨							
2	「学習タイム」による漢字・計算等の学力補充 10分間程度の短い時間に行う漢字や計算などを一定の要件のもとに行う授業	学習タイム	⇨							
3	学習チューターの配置 教員を志望する教育大学生や大学院生による学習支援ボランティアを配置	配置	⇨							
4	少人数指導、同室複数指導 少人数学習、個別指導による基礎・基本の習得、グループや学級全体による思考力・表現力向上	指導	⇨							
5	放課後における補充学習推進事業 教員免許保持者を指導員とした放課後学習の場を開設	放課後補充学習	⇨							
6	子どもの読書活動推進事業 実践研究推進校を指定し、子どもの読書活動の実践研究を推進	実践研究	⇨							
実績値		H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	
	学習チューター登録者数	52	63	63	52					

②家庭学習の習慣化

所管課	学校教育課
-----	-------

取組	長期休業中の学びの居場所づくりや学習方法を示した手引きの整理など、家庭学習の習慣化も含め、主体的に学ぶ子どもを育成します。					H28	H29	H30	H31	H32
1	「加東スタディライフ」事業 教員OBや教員を志望する大学生等を指導員として、自主学習室を夏季・冬季休業期間中に設ける	スタディライフ	⇨							
2	「学習の手引き」の作成と活用 家庭学習の方法を示した手引きを整理し、家庭学習の習慣化を図る	学習の手引き	⇨							

実績値	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
	加東スタディライフ授業参加生徒数(小中)	153	206	295	219			

## ③理数教育の充実

所管課 学校教育課

取組	理数教育の充実・活性化に取り組みます。		H28	H29	H30	H31	H32
1	小学校高学年での兵庫型教科担任制の実施 小学校5・6年生での教科担任制	教科担任性	⇒				
2	観察や実験のための教材・設備の充実 専科教員による理数教育の充実、観察や実験等、理数授業の活性化	活性化	⇒				
3	スペシャリスト特別授業やゲストティーチャーを招へいした授業の実施 大学教員等の外部人材活用	人材活用	⇒				
4	「数学・理科甲子園ジュニア」への参加促進 科学技術や理科・数学の知識を競う各種大会への参加	大会参加	⇒				

## ④特別支援教育の充実

所管課 学校教育課

取組	インクルーシブ教育システム構築を見据え、豊かな人間性を育む交流及び共同学習、保護者支援と啓発研修の充実に取り組みます		H28	H29	H30	H31	H32
1	インクルーシブ教育システムの構築 障がいのある子どもを含むすべての子どもに対して、個々の教育的ニーズにあった適切な合理的配慮を提供	教育支援	⇒				
2	特別支援教育支援員の配置 スクールアシスタントや介助員の配置	介助員	⇒				
3	就学指導・教育相談の充実 本人・保護者に対して、教育機関や教育内容、支援内容等の十分な情報提供	相談	⇒				
4	サポートファイル・個別の指導計画等の活用 早期から一貫した支援のため、サポートファイル・個別の指導計画などを活用	サポートファイル	⇒				
5	市民公開講座等による理解促進 特別支援教育の啓発研修を実施	研修	⇒				
6	学校生活指導教員による通級指導 障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服するための指導	指導	⇒				

⑤就学前教育の充実

所管課 学校教育課

取組	幼児期の教育の質の向上を図るため、幼児が好奇心や探究心を持って活動できるような教育環境を計画的に整え、家庭・地域と連携した子育て支援の充実に努めます。						
			H28	H29	H30	H31	H32
	1	幼稚園オープン 幼稚園施設開放と教育内容の紹介のための一般公開	幼稚園 オープン	➡			
	2	合同研修会（幼小、幼保こども園） 幼稚園教諭が小学校や保育園と合同で研修	研修会	➡			認定こども園開園
	3	未就園児の会 入園前の子どもに対し、園の様子や雰囲気親子で体験	開催	➡			認定こども園開園
	4	子育て相談、子育て情報の提供 子育てに関する相談や情報の提供	相談	➡			
5	認定こども園の開園に向けた協働体制の構築 認定こども園での幼稚園教育と保育の両面のよさを最大限に活かす	構築	➡			認定こども園開園	

基本的方向(2)

<b>自尊感情や思いやりの心の醸成</b>									
目標設定 Plan	成果指標  自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合	単位	H27基準値	H28	H29	H30	H31	H32	
		目標値	%	26.3	29				45
		実績値	%		32.8				
		評価※年度ごとに記載していく			B				

①発達段階に応じた系統性を重視した体験活動の実施

所管課 学校教育課

取組	「心の教育」の充実を図るため、児童生徒の発達段階に応じた体験活動を実施します。						
			H28	H29	H30	H31	H32
	1	環境体験事業（小3） 体験型環境学習の実施	環境学習	➡			
	2	自然学校推進事業（小5） 4泊5日の長期宿泊体験の実施	自然学校	➡			
	3	青少年芸術体験事業～わくわくオーケストラ教室～（中1） オーケストラ鑑賞体験の実施	オーケストラ鑑賞体験	➡			
4	地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」（中2） 地域での社会体験活動の実施	社会体験活動	➡				

## ②異年齢交流や縦割り班活動の意図的・計画的な実施

所管課 学校教育課

取組	喜びや憧れの気持ち、自己有用感、思いやりの心等を育むことができるよう、児童生徒の発達段階に応じた様々な交流活動を実施します。					
		H28	H29	H30	H31	H32
1	異年齢交流活動 異学年と一緒に活動	交流活動	➡			
2	縦割り班活 低学年と高学年と一緒に活動する班割り	班活動	➡			
3	ペア学年活動 違う学年が同じ活動を通じて交流を深める	学年活動	➡			

## ③家庭や地域と連携した道徳教育の充実

所管課 学校教育課

取組	家庭や地域の理解や協力を得ながら道徳教育の充実に努めます。					
		H28	H29	H30	H31	H32
1	「兵庫版道徳教育副読本」等の家庭での活用 家庭での道徳学習啓発	活用	➡			
2	授業参観、オープンスクール等での道徳の授業公開 学校・家庭・地域が連携した道徳	授業公開	➡			
3	道徳科に関する研修の実施 教員の指導力向上研修	研修	➡			

## 基本的方向(3)

<b>心身の健康増進・個性の伸長</b>									
目標設定 Plan	成果指標		単位	H27基準値	H28	H29	H30	H31	H32
	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う児童生徒の割合(小6・中3)	目標値	%	79.4	84				100
		実績値	%		83.2				
		評価※年度ごとに記載していく				B			

## ①小中学校教員の情報共有による一貫した生徒指導の充実

所管課 学校教育課

取組	学校の教育活動全体を通じて、児童生徒間の絆づくりを意識した授業づくり・集団づくりにより、豊かな心や人間関係を構築する力を育成します。さらに、日常的に全教員による児童生徒の観察と情報共有を行うとともに、児童生徒の内面理解に基づく生徒指導を充実します。					
		H28	H29	H30	H31	H32
1	学級集団アセスメント事業 心理面から学級集団の状態を把握するための調査	アセスメント 実施	➡			
2	加東市いじめ防止基本方針（学校いじめ防止基本方針） いじめ対応チームを中心としたいじめの未然防止、早期発見・対応	対応	➡			

	3	不登校対策委員会（小中連絡会） 小中学校の連携による不登校対策の取組	取組	⇒								
	4	ネット見守り隊・青少年の相談体制の充実 ネット上のトラブルを未然に防ぐための相談活動	相談	⇒								
	5	加東市ネット見守り隊 ネット上のトラブルの早期発見・早期解決に向けた取組	取組	⇒								
	6	北播磨地域ネット見守り隊連絡会 北播磨5市1町によるネット上の情報の共有化	取組	⇒								
実績値					H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
		ネット上の不適切な投稿等の発見件数			-	-	4	11				

## ②発達段階に応じた学校行事の実施

所管課 学校教育課

取組	義務教育9年間を通じて、各発達段階に即して児童生徒一人一人の個性や能力を生かす機会を意図的に設定します。											
					H28	H29	H30	H31	H32			
	1	学級、学年、縦割り対抗の各種大会 日常的な異学年交流や縦割り班活動等の実施	大会	⇒								
	2	1/2成人式、6年生を送る会（小学校）、3年生を送る会（中学校）等 児童生徒が意欲的に活動する機会の提供	行事	⇒								

## ③運動の習慣化と健康教育、地域と連携した食育の推進

所管課 学校教育課

取組	生涯にわたって自身の健康を保持増進できるよう、運動の習慣化を図るとともに、健康的な生活を送ろうとする態度や能力を育成します。また、家庭や地域住民等と連携した食育を推進します。											
					H28	H29	H30	H31	H32			
	1	小学校水泳教室、水泳交歓会 水泳交歓会：夏季休業中に実施。（会場：6年生は社小、5年生は滝野東小）	水泳教室	⇒								
	2	中学校スキー教室、部活動 スキー教室：1～2月に中学2年生で実施	部活動	⇒								
	3	体力・運動能力テスト 毎年5～7月に全国体力・運動能力、運動習慣等調査の実施	能力テスト	⇒								
	4	喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育 小学校5年生以上の保健授業で実施	教育	⇒								
	5	学校における保健指導 発達段階に応じた性教育の充実	指導	⇒								
	6	学校における食育の推進 学校給食を活用した食育の推進	教育	⇒								

基本的方向(3)-2

**心身の健康増進・個性の伸長**

目標設定 Plan	成果指標		単位	H27基準値	H28	H29	H30	H31	H32
		目標値	%	16.2	17				18
	実績値	%	14.7						
	地元食材の使用率	評価※年度ごとに記載していく			C				

③運動の習慣化と健康教育、地域と連携した食育の推進

所管課 学校給食センター

取組	生涯にわたって自身の健康保持や運動の習慣化、家庭や地域住民と連携した食育を推進します。								
					H28	H29	H30	H31	H32
7	「地産地消」の学校給食 地域の材料を利用した給食の提供				給食	➡			
8	学校給食センターでの体験学習 施設見学による学校給食への理解				体験学習	➡			
9	食育の推進 かとう夢プラン 楽しみのある学校給食特別メニュー(毎月1回)、和食給食の提供				特別給食	➡			
実績値		H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
	学校給食の提供数(食)	595,266	597,374	583,581	574,329				

凡例 (→表示)	単年事業	⇨	複数年事業	⇨⇨
----------	------	---	-------	----

**【実施計画】**

**基本方針3** 子どもたちの学びや育ちを支える仕組みの確立

基本的方向(1)

**学校の組織力及び教職員の資質能力の向上**

目標設定 Plan	成果指標		単位	H27基準値	H28	H29	H30	H31	H32
	授業中にICTを活用して指導することができる教員の割合(小・中)	目標値	(%)	78	81				95
		実績値	(%)		80.1				
	評価※年度ごとに記載していく				B				

①計画的・継続的な教職員研修の実施

所管課	学校教育課
-----	-------

取組	今日的な教育課題に対応することができるよう、教員の資質・能力の向上を図る研修を実施します。					
		H28	H29	H30	H31	H32
1	教職員夏季研修 教職員を対象とした悉皆研修	研修	⇨			
2	シリーズ研修 より専門的な内容に対応した研修	研修	⇨			
3	hyper-QU事例検討会 hyper-QUの結果分析・事例の検討	結果分析・検討	⇨			
4	学校経営研究発表会 研究指定校による学校経営研究発表会	研究発表会	⇨			
5	教職員の短期海外研修 ICT教育と英語教育に先進的に取り組む外国の視察研修	研修	⇨			
6	児童生徒の考える力を高める授業実践事業 各学校の課題に対応した校内研修への講師招聘	研修	⇨			

②保護者や地域住民に開かれた学校づくり

所管課	学校教育課
-----	-------

取組	学校評議員制度を活用して、学校運営の状況を説明し、保護者や地域住民の意向を学校運営に反映した学校づくりに取り組みます。					
		H28	H29	H30	H31	H32
1	学校評価の実施 教育活動等の成果の検証・学校運営の改善への活用	実施	⇨			
2	学校評議員制度の活用 保護者や地域住民の意向を学校運営に反映	活用	⇨			

③教職員の円滑な職務遂行のための職場環境の整備

所管課 学校教育課

取組	一人一人が意欲を持って教育活動にあたることができるよう、教職員相互の協力・協働の職場づくりを推進します。					
		H28	H29	H30	H31	H32
1	『セクシュアル・ハラスメントのない学校に』（兵庫県教委）等を活用した研修の実施 教職員への研修	研修	➡			
2	『パワー・ハラスメントの防止に向けた取扱指針』（兵庫県教委）の徹底 教職員への周知	周知	➡			
3	メンタルヘルスの保持増進に配慮した校内体制等の構築 教職員相互の協力・協働の職場づくり	体制構築	➡			
4	校務支援システムの活用 事務作業の効率化	活用	➡			
5	「教職員定時退勤日」「ノー会議デー」「ノー部活デー」の完全実施 教職員が子ども一人一人と向き合う時間の確保	実施	➡			

基本的方向(2) ①②

安全・安心で信頼される学校づくり

目標設定 Plan	成果指標		単位	H27基準値	H28	H29	H30	H31	H32
	避難訓練、防災訓練、防犯訓練等の実施回数	目標値	回	47	48				50
		実績値	回		47				
		評価※年度ごとに記載していく			B				

①保護者や地域住民の参画を得た学校行事の積極的な実施

所管課 学校教育課

取組	学校・家庭・地域の連携をより強化し、信頼される学校づくりを行うため、保護者や地域住民の参画を得た学校行事を積極的に実施します。					
		H28	H29	H30	H31	H32
1	運動会、体育祭、音楽会、文化祭等の学校行事 保護者・地域住民の学校行事への参加	学校行事	➡			
2	ふるさと学習、体験学習 地域の特徴や人材を活用した学習	学習	➡			
3	ホームページ、学校だよりでの情報発信 地域への情報発信	情報発信	➡			



②子どもたちが安全な環境の中で、安心して学校生活を送れる環境づくり		所管課	学校教育課							
<b>取組</b>	子供たちの安全を守る環境づくりを推進するため、学校・家庭・地域が連携し、防災訓練等を実施します。									
		<b>H28</b>	H29	H30	H31	H32				
1	避難訓練、防犯訓練、防犯教室 児童・生徒・園児と教職員が学校での訓練を実施	訓練	➡							
2	教員研修（不審者対応等） 教員の不審者対応研修	研修	➡							
3	引き渡し訓練 家庭と連携した防災訓練の実施	訓練	➡							
4	学校自主防災組織合同訓練 消防署や警察署などと合同での訓練を実施	訓練	➡							

基本的方向(2) ③

安全・安心で信頼される学校づくり		単位	H27基準値	H28	H29	H30	H31	H32
<b>目標設定</b> Plan	成果指標	目標値	なし	事業実施				
	安全・安心な施設に向けた事業の取組み件数	実績値		3(トイレ洋式化)				
				3(電子黒板)				
			評価※年度ごとに記載していく	A				

③学校教育施設や教材等などの教育環境や就学支援の充実		所管課	教育総務課							
<b>取組</b>	学校施設の整備、耐震化やICT機器の整備、就学支援により、安全で快適な教育環境を充実します。									
		<b>H28</b>	H29	H30	H31	H32				
1	小中一貫校の整備 平成33年東条地域小中一貫校開校に向けた取組	調査	➡ 設計 買収	設計 建設	建設	建設	建設	建設		
	平成36年 社地域小中一貫校開校に向けた取組			➡ 調査	買収	建設	設計 建設			
2	学校施設の補修、改修工事 老朽化による補修や安全・安心な施設管理に向け、計画的な事業の実施	工事	➡							
3	ITC機器の整備、更新 電子黒板などのICT機器や教育用コンピュータの管理、整備、更新	更新	➡	校務支援 サーバ更新						
4	就学援助や就学奨励事業 経済的な理由で就学が困難、または、特別支援が必要な児童生徒の保護者への支援	支援	➡							

		H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
実績値	耐震対策工事								
	体育館等天井		2	2	-				
	体育館天井照明		8	-	-				
	体育館外壁		1	2	-				
	学校トイレの洋式化工事		滝東小 1		社小、滝南小、三草小 3	※小中一貫校整備まで休止			
電子黒板の整備	6	3	2	3					

基本的方向(3)

子どもたちの健全な成長を見守り支える体制づくり

目標設定	成果指標	単位	H27基準値	H28	H29	H30	H31	H32	
Plan	各校で開催している「情報モラル研修会」に参加した保護者、地域住民の人数	目標値	(人)	814	900			1000	
		実績値	(人)		918				
		評価※年度ごとに記載していく			B				

①学校・家庭・地域と社会教育関係機関が一体となった環境づくり

所管課 青少年センター、学校教育課

取組	地域住民が様々な経験や特技を生かして、授業や部活動など学校の教育活動が活発化するように地域への支援を求めています。また、地域における子どもたちの安全確保について、広範囲な人々の参画を得た取組を進めます。						
		H28	H29	H30	H31	H32	
1	いきいき学校応援事業 学校支援ボランティア等を活用した学習を積極的に進める。	事業	➡				
2	子ども見守り隊・青色パトロールカー 地域の子どもの見守り隊と連携を図り、学校や通学路の安全を確保する。	パトロール	➡				
3	部活動指導補助員 外部指導者の支援を受け、部活動指導の充実を図る。	補助員	➡				

②子どもと子育て家庭を支える仕組みづくり

所管課 学校教育課、教育総務課

取組	幼児一人一人の特性に応じた教育・保育を実施し、安心して子育てができる環境づくりのために、家庭・地域との連携による子育て支援の仕組みづくりに取り組みます。					
		H28	H29	H30	H31	H32
1	認定こども園の整備 平成31年の新設認定こども園に向け、取り組む。	整備	➡			
2	子育てサークル等が行う子育て講演会・教育講演会等の支援 保護者が安心して子育てができるように、講演会を支援する。	支援	➡			

3	就学援助事業 平成29年度から幼児教育を受けられる機会を確保するため教育費相当額を助成する。	助成検討	⇒				
4	虐待防止対策 スクールソーシャルワーカーを配置し、家庭環境等に課題のある子供や保護者を支援する。	対策	⇒				

基本的方向(4)

家庭の教育力の向上

目標設定 Plan	成果指標 保護者等を対象とした各種講座の回数	単位	H27基準値	H28	H29	H30	H31	H32
		目標値	30	33				45
		実績値		32				
		評価※年度ごとに記載していく	B					

①親の学びの機会の提供、関係機関の連携による地域が家庭を見守る体制づくり

所管課 青少年センター、学校教育課、生涯学習課

取組	親が親として成長するための学びの場として、子どもとの関わり、子どもの生活習慣づくり、保護者同士の交流等の機会や情報提供、相談窓口の開設等を推進します。					
		H28	H29	H30	H31	H32
1	市民公開講座の実施 インクルーシブ教育啓発のための研修会の実施	講座	⇒			
2	スクールカウンセラーによるメンタルヘルス相談 スクールカウンセラーによる相談活動	相談	⇒			
3	青少年センターによる問題行動等の相談 青少年センターによる相談相談活動	相談	⇒			
4	親学習や体験学習など、学びの場を提供 あったか加東伝の助カルタ大会や小学校チャレンジスクール、PTA研修会などの開催	開催	⇒			

凡例 (→表示)	単年事業	⇨	複数年事業	⇨⇨
----------	------	---	-------	----

【実施計画】

基本方針4 生涯学習による、だれもが生きがいをもてる社会の形成

基本的方向(1)

生涯を通じた学びの機会・場の提供

目標設定 Plan	成果指標	単位	H27基準値	H28	H29	H30	H31	H32
		目標値	設定なし					
	講座や講演会の参加者数の増減(市主催事業通年分)	人		10,540				
		実績値						
			評価※年度ごとに記載していく	A				

①各年代に応じた学習、施策の取組

					所管課	生涯学習課				
取組	各年代に応じた学習や施策を展開するとともに、利用の少ない青年・壮年世代の人たちのニーズに応じた講座の開催に取り組めます。									
						H28	H29	H30	H31	H32
	1	高齢者大学等の講座や各種サークル活動の実施・支援 各年齢層に対する学習機会の提供				支援	⇨			
	2	成人学習講座の開催 青年層や壮年世代向けの学習機会の提供				講座	⇨			
	3	小学生チャレンジスクール 多種多様な体験活動を子どもたちに提供				スクール	⇨			
	4	ひょうご放課後プラン「子ども教室」 地域の中で子どもたちを育む活動の場を提供				教室	⇨			
実績値	参加者数		H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
	1 高齢者大学		463	441	424	392				
	2 成人学習事業			127	159	216				
	3 小学生チャレンジスクール		769	1,046	863	920				
	4 子ども教室		7,443	5,876	6,685	7,736				

②社会教育関係団体の支援

					所管課	生涯学習課				
取組	新たな活動シーンを共に考え、社会教育関係団体の活動を支援します。									
						H28	H29	H30	H31	H32
	1	連合婦人会や連合PTA等、各種社会教育関係団体活動への支援 活動が活発化するように支援				支援	⇨			
実績値			H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
	社会教育関係団体会員数 (子ども会育成連絡協議会、連合PTA ほか)		5,868	5,628	5,679	5,193				

③芸術・文化活動の振興

		所管課			生涯学習課					
<b>取組</b>	多くの市民が、芸術・文化に対し深い興味や関心が持てるよう、積極的に事業を展開します。									
	1	公募美術展や文化芸能公演鑑賞事業 各種文化芸能事業等を実施	H28	H29	H30	H31	H32			
			事業	⇒						
<b>実績値</b>			H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
		公募美術展	377	428	454	463				
		ギャラリー活用事業	1,308	787	425	332				

④芸術・文化団体の支援

		所管課			生涯学習課					
<b>取組</b>	芸術・文化を愛する個人やグループが地域の中で活躍・研さんできるよう、文化連盟加入活動団体等を支援します。									
	1	加東市文化連盟や加東市美術協会への支援 市の芸術・文化の振興に寄与する活動へ支援	H28	H29	H30	H31	H32			
			支援	⇒						
<b>実績値</b>			H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
		芸術・文化団体会員数 (文化連盟、美術協会)	1,065	985	886	891				

基本的方向(2)

文化財保護の推進と活用

目標設定		単位	H27基準値	H28	H29	H30	H31	H32
Plan	成果指標	—	設定なし					—
	文化財調査により得られた資料の公開・活用の回数	回数		8				
	評価※年度ごとに記載していく			A				

①文化財の保護・発掘及び活用

		所管課			生涯学習課(埋蔵文化財事務所)				
<b>取組</b>	新たな保護・活用事業の展開を図り、地域全体で伝統文化を保護・活用します。								
	1	出前講座等、文化財保護対策事業 文化財の保護や広報、啓発活動を行う	H28	H29	H30	H31	H32		
			事業	⇒					
	2	加古川流域滝野歴史民俗資料館、三草藩武家屋敷旧尾崎家の活用や運営 展示や公開などの運営							
			運営	⇒					

基本的方向(3)

生涯スポーツの普及と振興

目標設定 Plan	成果指標 気軽に参加できる生涯スポーツ大会数〔実績〕	単位	H27基準値	H28	H29	H30	H31	H32	
		目標値	—	設定なし					—
		実績値	大会数		9				
		評価※年度ごとに記載していく			B				

①生涯スポーツの振興とコミュニティづくりの支援

所管課 生涯学習課

取組	スポーツに多くの市民が興味を持ち、誰もが気軽に参加できるように工夫し、地区対抗や異世代交流のスポーツの機会を提供するなどのコミュニティづくりを支援します。								
				H28	H29	H30	H31	H32	
1	ふれあい球技大会等のコミュニティ促進事業 地域内の親善に向けた事業			促進事業	⇒				
2	地区親善ソフトボール大会等の地区交流事業 地区親善に向けた事業			交流事業	⇒				
3	マラソン大会等の専門技術向上事業 市スポーツ推進員等の技術向上			向上事業	⇒				
実績値		H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
社会体育事業参加者数									
1 コミュニティ促進事業		2,311	2,374	2,436	1,841				
3 地区交流事業		86	68	67	72				

②スポーツ団体の支援

所管課 生涯学習課

取組	スポーツに対する意欲・関心を高めるため、スポーツ文化の向上に貢献する団体などを支援します。								
				H28	H29	H30	H31	H32	
1	加東市体育協会、スポーツクラブ21活動等への支援 施設利用、活動補助、活躍するスポーツ団体及び市民アスリートへの支援			支援	⇒				
2	スポーツ賞賜金（表彰） 競技レベルや意識の向上に、そして、栄誉と誇りを市民と共有			表彰	⇒				
実績値		H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
体育協会 加入会員数		3,137	3,129	2,937	2,937				

基本的方向(4)

社会教育・体育関係施設の管理・運営

目標設定 Plan	成果指標 安全で快適な施設の管理事業を行った件数		単位	H27基準値	H28	H29	H30	H31	H32
		目標値	-	設定なし					-
		実績値	件数		5				
		評価※年度ごとに記載していく			A				

①社会教育・体育関係施設の管理・運営

所管課 生涯学習課

取組	社会教育・体育関係施設を、安全・安心な施設として市民に提供します。					H28	H29	H30	H31	H32
実績値	1	施設の管理・運営 老朽化した施設の補修や安全・安心な施設管理に向けた事業の実施				管理				
		管理数	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
		管理施設 合計	28							
		公民館	3			3				
		コミュニティ施設	3			3				
		文化会館	3			AED配置 3				
		体育館	6	6	6	6				
		グラウンド	9	9	9	9				
		複合施設(滝野、 明治館	1			1				
		加古川流域滝野歴史民俗資料館 三草藩武家屋敷旧尾崎家	1			1				

## 基本的方向(5)

## 市立図書館の充実

目標設定 Plan	成果指標		単位	H27基準値	H28	H29	H30	H31	H32
		目標値	%	47	48				50
	図書館利用の市民登録率	実績値	%		49.5				
			評価※年度ごとに記載していく		B				

## ①資料提供・情報提供の充実

所管課 図書館

取組	小中学校の学校図書館と緊密な連携、協力を保ち、子どもたちが自ら学ぶ場としての利用を高めるよう努めます。図書館資料の貸出や問合せの対応を行うとともに、ケーブルテレビ、広報及び図書館だよりにより情報提供を行います。				H28	H29	H30	H31	H32	
	1	充実した資料貸出の実施 「読みたい」「知りたい」「楽しみたい」といった要求に応える資料及び情報の提供			図書館だより 貸出	⇒				
	2	充実した予約サービスの実施（ウェブ予約） ウェブ予約によるサービス			サービス	⇒				
	3	学校への団体貸出の実施 学校に図書情報を提供した図書の貸出			貸出	⇒				
実績値			H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
	貸出冊数		695,489	662,774	632,178	592,329				
	ウェブ予約件数		22,848	21,749	23,472	24,251				

## ②魅力ある蔵書の整備・充実

所管課 図書館

取組	市民の暮らしに生きる資料や、図書を積極的に収集し、新鮮で魅力ある蔵書の確保に努めます。また、加東市や周辺地域に関する資料を積極的に収集し、郷土行政資料の充実に努めます。				H28	H29	H30	H31	H32	
	1	図書の購入			購入					
	2	予約資料の購入			購入	⇒				
	2	郷土資料の購入			購入					
	3	雑誌スポンサー制度による購入 雑誌の充実を図るため、雑誌のスポンサーを募集			購入	⇒				
	4	特設展示コーナー 話題性を考え、魅力あるテーマに沿った図書を展示			展示	⇒				
実績値			H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
	購入冊数		12,591	13,977	12,844	12,452				
	雑誌スポンサーによる購入冊数				18	18				



③図書館利用の推進

所管課 図書館

<b>取組</b>	子どもに読書の輪を広げたり、市民の自己学習を支援したりする活動を展開し、情報提供する場、市民の憩いの場としての利用を推進します。								
					<b>H28</b>	H29	H30	H31	H32
1	おとどけ図書館 順次学校を回り、市立9小学校へ1ヶ月間図書館が選定した本を配送	おとどけ 図書館	➡						
2	おでかけ図書館 図書館の見学とカードを作って図書を借りる体験を提供	おでかけ 図書館	➡						
3	絵本のおはなし会 中央図書館で月1回から月2回開催	おはなし会	➡						
4	はじめてであう絵本の実施 保健センターと連携し4ヶ月健診時にその母親に絵本を紹介	絵本会	➡						
5	会議室を学習室として使用するなどの施設活用 利用者増へつなげるための図書館の有効活用	活用	➡						
7	利用者参加型イベント 読書活動推進事業として、利用者参加型の事業を展開	開催	➡						
8	図書館相互利用 近隣市町の図書館と連携して、図書の貸出	利用	➡						
<b>実績値</b>		H25	H26	H27	<b>H28</b>	H29	H30	H31	H32
	参加者数								
	おはなし会の延べ人数(おはなし会・ヨミカツイイベント)		797	460	445				
	はじめてであう絵本の参加者数(組)		287	356	373				

凡例 (→表示)	単年事業	⇨	複数年事業	⇨⇨
----------	------	---	-------	----

【実施計画】

基本方針5 人権教育・啓発の推進による、共生社会と人権文化の創造

基本的方向(1)

豊かな人権感覚を培う人権教育・啓発

目標設定 Plan	成果指標 実施する講演会のに参加して人権問題に関する関心や理解が深まった人の割合		単位	H27基準値	H28	H29	H30	H31	H32
		目標値	%	45	46				50
		実績値	%		39.2				
		評価※年度ごとに記載していく				B			

①人権教育・啓発の推進

所管課 人権教育課

取組	市民が日常生活の中で、人権を尊重することを自然に考え、行動できる感覚を身につけられるよう、学校・家庭・職場・地域における人権に関する学習を一層充実させるよう取り組みます。								
					H28	H29	H30	H31	H32
1	人権啓発講演会 あらゆる年齢層の人々が、共に豊かな人権感覚を育むための講演会				講演会	⇨			
2	人権を考える市民のつどい 人権感覚を培う人権教育・啓発活動の発表(1年間の活動のまとめ)				つどい	⇨			
3	人権教育スキルアップ講座 学校教育及び行政に携わる職員や市民を対象としたスキルアップ講座				講座	⇨			
4	地域に学ぶ体験学習支援事業 子どもたちの人権意識を高める				支援	⇨			
5	人権の花運動 小学校で花を共同で育て、優しさと思いやりの心を体得する				運動	⇨			
6	各種啓発展示(人権週間等) 「人権文化をすすめる市民運動」(8月)、人権週間(12月)等の啓発活動				啓発	⇨			
7	テレビ企画番組「夢きらめいて」の放送 人権に関する事業報告及び事業周知、法務局等からの情報提供				放送	⇨			
8	インターネットモニタリング インターネットに流れる人権侵害案件の監視				実施	⇨			
9	小中学校人権教育講演会 小中学校での講演会				講演会	⇨			
10	幼児期における人権教育の推進 絶対人権感覚を持った幼児の育成				推進	⇨			
実績値	参加者数	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
	人権啓発講演会	450	296	272	485				
	人権を考える市民のつどい	414	434	427	342				
	人権教育スキルアップ講座	136	85	86	68				

②人権尊重の視点に立った行政の推進		所管課		人権教育課				
<b>取組</b>	人権教育・啓発の総合的かつ計画的な推進を図るため、「人権施策推進連絡会議」を中心に、全市体制で適切な進行管理に努めます。							
		<b>H28</b>	H29	H30	H31	H32		
	1 人権施策推進連絡会議 部長を構成員とする会議を年1回開催	会議	➡					

③人権教育の学習資料の提供		所管課		人権教育課				
<b>取組</b>	身近にある人権課題に応じた学習方法や家庭内の子ども、女性、高齢者等にかかわる人権課題について、地区住民学習の実績データを分析・検証し、ケーブルテレビ、情報紙や啓発パンフレットなどにより情報を提供します。							
		<b>H28</b>	H29	H30	H31	H32		
	1 情報紙「夢きらめいて」発行 人権教育・啓発の取組や成果の紹介	発行	➡					
	2 人権啓発用ビデオ「こころの窓」制作 学習教材としての活用	制作	➡					
	3 同和問題啓発資料「ふるさと」の活用 住民学習や団体別研修への活用促進	活用	➡					
	4 人権啓発ビデオライブラリの構築 住民学習に役立てるため、新しい教材の充実と活用	構築	➡					

④人権教育指導者の充実		所管課		人権教育課				
<b>取組</b>	市民人権講座をとおして、地域リーダーの育成を図り、人権についての多様な実践と理論を備えた人権教育指導者の講師登録を進めます。							
		<b>H28</b>	H29	H30	H31	H32		
	1 講師登録制度の充実に向けた取組 講師の発掘やリーダー養成のためのセミナー等の開催	取組	➡					

⑤各種団体が取り組む人権学習への支援		所管課		人権教育課					
<b>取組</b>	各種団体の主体的・自主的な人権教育の取組を支援します。								
		<b>H28</b>	H29	H30	H31	H32			
	1 市民人権講座の開講 地域の人権リーダーの育成	講座	➡						
	2 市人権・同和教育研究協議会事業(地区住民学習会、リーダー研修会、 学校等公開授業、団体別研修、人権出前講座) 人権文化の定着	事業	➡						
	3 市企業人権教育協議会事業(企業経営者研修、社員研修会) 企業や職場における人権意識を高める	事業	➡						
<b>実績値</b>	参加者数	H25	H26	H27	<b>H28</b>	H29	H30	H31	H32
	市民人権講座	688	620	638	742				

⑥相談支援体制の充実

				所管課	人権教育課					
<b>取組</b>	子どもや高齢者に対する虐待、DV、子どもの養育放棄など、家庭の中で起きる様々な人権問題に対する相談や支援機能充実、インターネットを悪用した人権侵害に対する相談の充実にも努めます。									
					<b>H28</b>	H29	H30	H31	H32	
	1	人権擁護委員活動 社会福祉協議会が実施する総合相談の実施		活動		➡				
	2	インターネット人権トラブル相談事業 インターネット上での人権トラブルに対する相談		相談		➡				
	3	広域隣保活動事業 特設総合相談、隣保館人権相談、人権教育課人権相談の実施		活動		➡				
<b>実績値</b>	相談件数		H25	H26	H27	<b>H28</b>	H29	H30	H31	H32
	広域隣保活動事業における相談件数	延べ人数	-	6	12	17				

基本的方向(2)

男女共同参画社会の実現のための意識・機会・環境・地域づくり

		単位	H27基準値	H28	H29	H30	H31	H32
<b>目標設定</b>	成果指標							
Plan	実施する講演会の内容に大変満足している参加者の割合	目標値	50	51				55
		実績値		78.3				
		評価※年度ごとに記載していく		A				

①人権尊重と男女共同参画の意識づくり

				所管課	人権教育課					
<b>取組</b>	セクシュアル・ハラスメントなどの防止の啓発や研修会などを充実させ、市民の人権意識を高める意識づくりに努めます。									
					<b>H28</b>	H29	H30	H31	H32	
	1	男女共同参画セミナー 男女共同参画について話し合い、意識啓発を行う		セミナー		➡				
	2	研修会等での啓発用ビデオの活用 研修会等を利用して学習機会を設ける		活用		➡				
<b>実績値</b>	参加者数	男女共同参画事業	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
			15	1427	454	116				

②あらゆる分野へ参画できる機会づくり

				所管課	人権教育課					
<b>取組</b>	女性の活動支援、人材育成に努め、女性が意欲をもって活躍できる機会をつくります。									
					<b>H28</b>	H29	H30	H31	H32	
	1	各種団体の支援 各種団体に対しての活動支援と人材育成		支援		➡				
	2	審議会等への女性登用の促進 政策決定等への女性の参画促進		促進		➡				

## ③男女がともに豊かに働ける環境づくり

所管課 人権教育課

取組	男女雇用機会均等法の周知や、固定的な性別役割意識の解消などの意識啓発を行い男女が豊かに働ける環境づくりに努めます。				
	H28	H29	H30	H31	H32
1 男女の均等な雇用機会と待遇の確保 均等な雇用機会と待遇の確保	雇用機会	⇒			
2 ワーク・ライフ・バランスの啓発 「仕事と生活を共存させながら、持っている能力をフルに発揮し、それぞれが望む人生を 生きること目指す」ことを啓発	啓発	⇒			

## ④だれもが安心して暮らせる地域づくり

所管課 人権教育課

取組	地域で暮らす人が共に助け合い、支え合う福祉のまちづくりに寄与します。				
	H28	H29	H30	H31	H32
1 福)加東市社会福祉協議会、兵庫県加東健康福祉事務所、保健センター、 児童館等との連携 各種活動事業による連携	連携	⇒			